

～ 母校のいま～ 受験への取り組み

難関大学といわれる旧帝国7大学の合格者に占める東京圏（1都3県）出身者の割合が大幅に増えている、との報道があった。地方出身者にとって、ますます「狭き門」になっているというわけだ。その背景に、中高一貫校の増加があるといわれる。首都圏での中学受験は過熱するばかりで、早くも大学受験に向けた体制に組み込まれていく。

さて「都の塵も通いこぬ」我が母校はいかに。受験に向けた令和の取り組みを、駒瀬校長先生、進路指導主任先生のご協力でお届けする。

高松塾

平成15（2003）年に設立されたという「高松塾」同28（2016）年ごろまでは土曜日に補習授業をしていたようだが、現在は校外模試のみ実施している。

◎令和6年度の実績、予定（3年生）

〈4月〉進研総合学力記述模試

〈5月〉進研共通テスト模試

〈7月〉進研総合学力記述模試、第2回全統共通テスト模試

〈8月〉全統個別オープン模試①、第2回全統記述模試

〈9月〉第1回共通テスト模試、早慶レベル模試、第2回共通記述模試

第2回共通記述模試

〈10月〉第3回全統共通テスト模試、第3回全統記述模試

〈11月〉全統個別オープン模試②、全統プレ共通テスト

〈12月〉共通テスト直前パック

※1年生は年5回、2年生は年6回実施。

※自宅浪人生で高松塾入塾を希望する者には、校外模試のとりまとめや実施等を行っている。

学習室・自習室

本館2階の学習室には、「赤本」や「青本」など各大学の入試過去問題集が充実している。小論文学習・推薦入試対策関連の書籍や校内模試（1～3年）も保管されている。貸し出しもOKだ。隣接して広い机と仕切られたブースの「自習室」があり、集中して学習できるようになっている。

利用時間は、生徒の登校時から放課後17時50分まで。普通教室を自習室に充当したり、ブースを増設するなど拡充を進めてきて、多くの生徒に利用されている。夏休みには述べ約700名が訪れて勉学に励んでいる。



学習室



自習室

進路行事・各種体験（令和5年度）



飯沼神社の石段（体育の授業：2024年4月）

受験に向けての対策が1年生から施されている。地元・信州大学の説明会や東京、京都などへの校外研修も用意されている。理数科生対象や医学・看護・教育系を目指す生徒に向けたセミナーや説明会もある。3年生は、予備校講師による実践講座で本番に備える。

A・3年生対象

◇難関大学対策講座……河合塾講師陣による筆記対策講座。61名参加。（7月）



第69回高松祭（2024年6月30日）

学力補充・補習学習等の取り組み

◎平日

学年	内容	教科名	日数(延べ)	参加率(%)	朝・放課後	備考
1年	B	国語・数学・英語	4	—	放課後	面談期間中の放課後
2年	A	国語・数学・英語	60	30	朝・放課後	テスト前、模試前
2年	B	国語・数学・英語	4	10	放課後	面談期間中の放課後
3年	A	国語・数学・英語	60	10	朝・放課後	通年
3年	A	理科・地歴公民	30	50	朝・放課後	後期

◎夏休み

1年	A	国語・数学・英語	3	20	—	進学対策
2年	A	国語・数学・英語	3	20	—	進学対策
3年	A	国・数・英・理・地公	10	80	—	入試対策

※内容のA＝進学対策、B＝学力補充。 ※日数、参加率は概数。

平日の朝、放課後に進学対策、学力補充の補習授業が行われている。夏休みにも、各学年を対象に補習授業が開かれて学力増強に取り組んでいる。

補習学習

- ◇ 信州大学入試研究会……信州予備学校の講師陣による信大入試対策講座。文系学部20名、理系学部21名、医学科3名、計44名参加。（9月）
- B…1、2年生対象（3年生は希望者）
- ◇ 信州大学説明会……信大11学科の教授陣が対面・オンラインで講義。2日間で延べ323名参加。（6月）
- ◇ 夢ナビオンライン……オンラインで大学の講義を聴講・研究室訪問。62名参加。（7月）
- ◇ 単発出張講義……岩手県立大学准教授によるAIに関する講義。17名参加。（7月）
- ◇ 大学模擬講義……14大学・学部の教授が対面・オンラインで講義。1年生全員が各2講座を選んで受講。飯田高校OB教授5名含む。（9月）
- ◇ 校外研修（2年生）……京都大、名古屋大、名工大、同志社大、藤田医科大学大訪問。（9月）。
- ◇ 校外研修（1年生）……東京大、早稲田大訪問。（12月）
- ◇ 信州大学先取り履修……前期1名単位取得、後期1名履修。（10月）
- C…理数科（1、2年生）対象
- ◇ 京都大学オープンキャンパス（1年生・8月）

進学実績〈最近の動向〉

- ◇ 東京大学・東京高等裁判所見学（2年生・8月）
- ◇ 信州大学医学部・理学部見学（2年生・9月）
- ◇ 「未知への挑戦…若手が語る最先端研究」…総合研究大学院大学×飯田市×飯田高校 連携事業・総研大学院生による授業 ※理数科全員と希望生徒が参加。（11月）
- D…医学科・医療系・看護・教育系を目指す生徒に
- ◇ 3年生向け入試対策セミナー…メデイカルラボ（河合塾医療・4月）
- ◇ 1、2年生向け受験対策セミナー…メデイカルラボ（河合塾医療・7月）
- ◇ 信州大学医学部医学科地域枠説明会…1、3年生の医学科志望者（7月）。
- 他に
- ◇ 高校生医療体験（健和会病院他の協力で夏休み開催）
- ◇ 看護受験・医学科受験の模擬面接（10月～2月）
- ◇ 教育系ワークショップ（3年生・8月）
- ◇ 看護系ワークショップ（3年生・8月）
- ◇ 教育系集団面接合同対策会（3年生・2月）なども行われている。

- ・ 昨年度の国公立大学現役合格者は延べ95名だった（212名受験。令和5年度）。
- ・ 昨年度の卒業生に占める国公立合格者数は4割を超え、過去10年で2番目に高い割合となった。
- ・ 国立難関10大学（旧帝大＋一橋・東工・神戸）の合格者は13名で、7クラス時代を含めても過去10年で最多となった。また東京大と東京工業大は2015年3月に普通科で合格が出て以来、9年ぶり（東大は浪人を含めても7年ぶり）の合格となった。普通科から旧帝大に12名が挑戦し7名が合格したことは明るい材料である。
- ・ そのほか東京医科歯科大（歯歯）、気象大学などの難関校に合格が出た。
- ※「進路の手引き…令和6年」の「令和6年の入試を振り返って」より抜粋。

構成・作／三ツ橋史緒子（高22回）・栗下修一（高21回）
（写真／飯田高校提供、飯田高校ホームページより）